

(様式1)



報道資料

平成29年8月15日

1 件 名	山口市地域おこし協力隊南部地域フォーラム
2 日 時	平成29年8月21日(月) 14:00~16:15
3 場 所	山口市名田島地域交流センター
4 内 容	(1) 趣旨 本市南部地域で活動する地域おこし協力隊のこの1年間の活動報告と、今年3月1日に新たに着任しました協力隊の紹介を目的に、「山口市地域おこし協力隊南部地域フォーラム」を開催いたします。 (2) 内容 ■開会のあいさつ 地域生活部長 兒玉達哉 ■山口市地域おこし協力隊の概要説明 ■地域おこし協力隊(南部地域)の活動報告 山口市地域おこし協力隊 藤岡臣、山口美穂、奥山早紀、西倉慎顕 ■パネルディスカッション ～協力隊の活動から感じた地域資源の可能性と南部地域の魅力発信について～ コーディネーター：NPO法人市民プロデュース理事 小柳明子 パネリスト： 山口市地域おこし協力隊 藤岡臣、山口美穂、奥山早紀、西倉慎顕 原田丸海産(有)代表取締役 原田耕治 うずまき Life Art 宮崎知美
5 問い合わせ	地域生活部定住促進課(担当：中嶋、河崎) TEL 083-934-2942

山口市 地域おこし協力隊



ナンプエリア
Southern area of Yamaguchi

南部地域フォーラム

2017 8/21 月

14:00~16:15 (13:15開場)

参加申込不要 (参加無料)

山口市南部地域で「地域おこし協力隊」が活動して2年。今年3月からは新たに1名の隊員が加わり、現在4名で地域資源を活用した地域ブランドや地場産品の開発・PRなどの地域おこし活動を行っています。このフォーラムでは、地域おこし協力隊の活動報告とパネルディスカッションを通じ、活動開始からの2年間とこれからの活動について発表します。

[プログラム]

- 開会のあいさつ
- 山口市地域おこし協力隊の概要説明
- 地域おこし協力隊員(南部地域)の活動報告
■ 藤岡臣 ■ 山口美穂 ■ 奥山早紀 ■ 西倉慎顕
- パネルディスカッション

「協力隊の活動から感じた地域資源の可能性と南部地域の魅力発信について」

- コーディネーター 小柳明子 [NPO法人市民プロデュース理事]
- パネリスト 山口市地域おこし協力隊 [藤岡臣 山口美穂 奥山早紀 西倉慎顕]
原田耕治 [原田丸海産(有) 代表取締役] 宮崎知美 [うずまき Life Art]



会場 / 名田島地域交流センター

〒754-0892 山口市名田島1218番地1 山口南総合センター内
※駐車場の台数には限りがあります。相乗りまたは公共交通機関でご来場ください。

[お問い合わせ] 山口市定住促進課南部ルーラルアメニティ担当
〒753-8650 山口市亀山町2番1号 TEL.083-934-2942



山口市 地域おこし協力隊（南部地域）



撮影：ホンノサトコ



藤岡 臣

Shin Fujioka

〔平成29年3月1日着任〕

南部地域ブランド
形成業務担当

前住所は福岡県北九州。着任前は、プロサッカークラブチームでホームタウン推進担当として集客力向上に向けた企画業務に10年近くにわたり従事。そこで培った企画・運営、広報活動のノウハウや「観光特産士」「リテールマーケティング」「食育アドバイザー」等の資格を活かし、南部地域の魅力の発信に繋がる商品開発や販売促進に取り組む。



山口 美穂

Miho Yamaguchi

〔平成28年7月1日着任〕

南部地域ニューツーリズム
形成業務担当

地域の人や来訪者との関わりを大切に、気軽に身体を動かせる運動・イベントを提案していきたいとの思いで、南部地域の海や山、公園などの自然環境を活かした人呼び込み仕掛けづくりを企画。これまで南部地域の自然や景観を水上で楽しむ「スタンドアップパドルボード」の体験会や阿知須地域のイベント「ひなもんまつり」のリピーター増加のための「オリジナルつるし飾り体験」に向けた企画など、新たな視点で南部地域の魅力発信に取り組む。



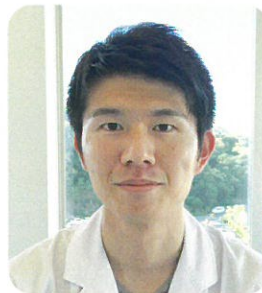
奥山 早紀

Saki Okuyama

〔平成27年7月1日着任〕

南部地域ニューツーリズム
形成業務担当

交流やつながりを楽しんでもらえるようなまちづくりをしたいとの思いから、海外生活で得た語学力やコミュニケーション能力を活かし、南部地域に人呼び込み仕掛けづくりを企画。これまでに、秋穂お大師参りのポスター及び巡礼手帖のリニューアルや新たなホームページの作成、名田島の麦わらを使用したフィンランドの伝統工芸「ヒンメリ」の制作活動など地域に新しい風を吹き込み、南部地域の魅力発信に取り組む。



西倉 慎顕

Mitsuteru Nishikura

〔平成27年7月1日着任〕

南部地域ブランド
形成業務担当

「地域に愛される商品をつくりたい」をモットーに、総合食品メーカーで得た商品開発やマーケティングのノウハウを活かし、南部地域の農産物や海産物を活用した商品を開発。これまで、阿知須のくりまさるを使用したお菓子「ばんぼん」や鑄銭司のぶどうを使用した「鑄銭司ワイン」、「食」に関わる生産者や商工業者とプロジェクトチームを結成し取り組んだ「おせつというどん」の開発など、地域住民や団体、生産者などとの対話を通じた商品開発に取り組む。

パネルディスカッション

コーディネーター

小柳 明子 Akiko Koyanagi

NPO法人市民プロデュース理事/山口市地域づくりアドバイザー

2011年に開催された「おいでませ！山口国体・山口大会」のボランティアセンター「おいでませ！山口国体 県民きらめきセンター」への勤務をきっかけに、市民活動・まちづくりの世界へ。2015年10月～2016年3月まで、山口県中山間地域づくり推進課嘱託職員として、地域おこし協力隊活動推進業務に携わる。県内各地で市民活動団体向け情報発信講座の講師を務めており、グラフィック・ハーベスティングを活用した話し合いの場づくりを行うなど、参加者の活動に直結した実践的な内容が好評を得ている。

パネリスト

原田 耕治 Kouji Harada

原田丸海産(有) 代表取締役

明治28年創業、車えび近代養殖の元祖事業者、四代目代表取締役。車えびの養殖だけでなく、惣菜・菓子・麺類製造など幅広い事業を展開する。また、特産品開発会議のメンバーとして、南部地域の資源を活かした新たな特産品開発にも積極的に取り組んでいる。

パネリスト

宮崎 知美 Tomomi Miyazaki

うずまき Life Art

自分たちの愛する地域の伝統文化・自然・人・資源の魅力を世界に発信し、ニューツーリズムという、作り手の顔が見えるツアーや、独自の発想、アイデアで、地域活性化に向けたイベントを企画・運営している。